

## 令和4年度第77回国民体育大会バドミントン競技の部 大阪府代表選手第1次選考大会 大会実施に関する注意確認事項

今大会は、公益財団法人日本バドミントン協会「新型コロナウイルス感染症対策に伴うバドミントン活動ガイドライン」に基づき運営をいたします。

本資料は、今大会における感染症対策について記載しており、選手・チームスタッフ・大会スタッフなど、全てのIDカード配布対象者が該当します。

本事項を順守していただけない場合には、来館していただいてもIDカード発行、入館をお断りさせていただくことがございます。必ず順守していただくようよろしくお願いいたします。体調に不安がある時には、来場を見合わせることも大切な予防になります。

『うつらない』行動と『うつさない』行動を大会に関わる全員で意識し、感染症予防を行いながら大会を実施したいと思います。

スマートフォン利用者については、原則として参加申込時に厚生労働省の「新型コロナウイルス接触確認アプリ(COCoA)」をインストールの上、利用状態にし、常に携帯する(競技実施・運営等に支障がある場合は除く)。

### 感染症対策

#### 1. 大会日までの事前行動

毎日の検温、体調管理、行動記録は選手だけでなく、チームスタッフ、大会スタッフ並びにIDカード発行者のすべての人が、対象となります。

毎日の健康チェックと行動の記録を「健康チェックシート」へ記入し、新型コロナウイルス感染症の兆候がないか、毎日モニタリングしていきます。なお、「健康チェックシート」を印刷できない場合は、所属する連盟に問い合わせください。

- ① 体温測定(起床直後等の決まった時間での体温を記録)。
- ② 健康状態(のどの痛み、咳、痰、倦怠感、呼吸困難等)
- ③ 行動歴(濃厚接触、同居家族や身近な知人、クラスター発生地域への訪問等)
- ④ 大会申し込みの方で、体調不良で大会に参加できない場合は、所属する連盟を通して事前に申し出てください。

#### 2. 会場入館時

会場入館時にIDカードを発行いたします。

14日前より記録した指定の「健康チェックシート」を提出し検温してからの配付となります。大会日を記入すると、いつから記録するかわかります。例えば、7月2日と記入すると6月18日から記入することになります。

出場する種目の大会日が2日連続となる場合は、最初の大会日に提出してください。例えば、

7月2日及び3日が大会日ならば2日に提出し、3日は検温のみの確認とします。

### IDカードの受領方法

発行対象者で会場に入館する時に、「健康チェックシート(IDカード受取り用)」を記入した状態で持参し会場受付に提出して下さい。試合が終了しましたら、IDカードを返却し速やかに退館いただきますようお願いいたします。

- ① 入館受付時、下記のいずれかに該当する方は入館できません。
  1. 検温 37.5℃以上の場合。
  2. 健康確認で不健康と判断した場合。
  3. 新型コロナウイルス確定者の濃厚接触者、または疑いがあり検査中の方。
  4. その他、主催者で総合的に判断し入館不可と判断されたとき。
- ② 下駄箱の使用は禁止としますので各自・各チームで管理してください。スリッパの貸し出しもありません。必ず室内用シューズを持参してください。
- ③ 入館時の手指消毒を行ってください。

### 3. 館内で厳守していただく事項

- ① 会場内では、原則としてマスク(鼻と口を覆うもの)を着用すること。選手が練習や試合時において、健康上の理由から外すことは例外とします。
- ② マスク常用により熱中症のリスクが高まります。十分な水分補給をお願いします。
- ③ 食事場所は、観客席をお願いします。ただし、飛沫防止のため1人で摂るようにし、しゃべらず短時間で済ませるようにしてください。
- ④ 館内での会話は控え、常に密にならないようソーシャルディスタンスに心掛けてください。
- ⑤ 定期的な消毒と手洗いに心掛けてください。
- ⑥ シャワールームの利用は原則禁止とし、自宅や宿舎等に戻ってから利用してください。
- ⑦ ゴミは全て持ち帰ってください。
- ⑧ 忘れ物や落し物は、原則管理せず廃棄処分をさせていただきます。

### 4. 競技中について

- ① 競技関係
  1. 競技上の注意事項等は、事前に大会要項や大会HPでご確認ください。
  2. コートサイドにカゴは設置しませんので、選手は試合前にバッグをコートサイドに置き、ドリンク、タオル等はバッグの中に収納してください。
  3. 選手同士や審判員との握手は行わないでください。
  4. コーチ席は、1席のみ設置します。
  5. 各コート試合終了後に、消毒(主審・SJ・線審席)を行います。また、コート面のモップ掛けも行います。
- ② 審判関係  
主審・SJ・線審は、マスクを着用する。  
SJは、ビニール手袋を着用する。
- ③ 競技関係者
  - ① レフェリー、デピュティレフェリー・進行・競技役員はマスクを着用する。

令和4年4月6日

② 放送係・進行(選手回り)・シャトル係は、マスクを着用する。

5. 体育館以外でのお願い

大会終了後、飲み会等の自粛をお願いします。

(運動後の飲み会で感染、クラスター発生の事例が多いため)

以上